

### ◆一條彰子

論文 「ジャクソン・ポロック展における〈表現+鑑賞〉連続授業のとりくみ」/『現代の眼』593号

論文 「本館の教育普及事業」 「独立行政法人国立美術館としての教育普及事業—指導者研修とアートカード」/『東京国立近代美術館60年史』

論文 「開館六〇周年記念プログラム「だれでもMOMAT」」/『現代の眼』598号

論文 「美術館活用術—ロンドン・テート・ギャラリー」/『美育文化』62巻6号(美育文化協会、2012年11月)

論文 「「博物館における青少年教育」ドイツ派遣事業に参加して」/『全美フォーラム』3号(全国美術館会議、2013年1月)

発表 「美術を見ること、感じること—美術館を活用した鑑賞教育について」、「京都国立近代美術館との連携による鑑賞教育の充実に向けて—平成24年度図画工作科指導講座」/京都国立近代美術館・京都市教育委員会・京都市図画工作教育研究会(会場:京都国立近代美術館講堂、2012年8月3日)

発表 シンポジウム「誰かと一緒に作品を見るということ」/世田谷美術館(会場:世田谷美術館講堂、2012年10月8日)

発表 「川平恵造作品の対話による鑑賞」/美術による学び研究会(会場:名護市21世紀の森ビーチ、2012年11月3日)

発表 「美術館における鑑賞教育の展開とその意義」/知の広場(会場:お茶の水女子大学、2012年11月7日)

発表 「「博物館における青少年教育」ドイツ派遣事業に参加して」/全国美術館会議第40回教育普及研究部会(会場:東京都美術館アートスタディールーム、2012年11月22日)

発表 「国立美術館が行う鑑賞教育研修」/釜山文化財団・釜山大学校(会場:釜山文化芸術教育支援センター、2012年12月6日)

### ◆大谷省吾

論文 「須田国太郎が《書斎》の影に込めた想いとは?」/『現代の眼』593号

論文(告知記事) 「12月1日(土)開館記念日の催しのご案内」/『現代の眼』596号

論文 「この六〇年に、何が「名品」として選ばれてきたか」/『現代の眼』597号

論文 「静物としての身体、もしくはアンチ・ヒューマニズムについて」/「美術にぶるっ! ベストセレクション 日本近代美術の100年」展 論文集『実験場1950s』

作品解説 「古賀春江」「三岸好太郎」「北脇昇」「鬘光」/『美術手帖』967号(美術出版社、2012年6月)

展覧会カタログ 作品解説/「美術にぶるっ! ベストセレクション 日本近代美術の100年」展

展覧会カタログ 「浅見貴子」/「第5回東山魁夷記念日経日本画大賞展」(日本経済新聞社、2012年5月)

展覧会カタログ 「Pre-history of APN: Kiyoji Ohtsuji and Nobuya Abe」(翻訳: Mélanie Mermod)/「APN RESEARCH あぷん」(クンストハレ、ベルン、2012年8月)

展覧会カタログ 「小谷野夏木」/「VOCA2013」展(上野の森美術館、2013年3月)

発表 「燦光《眼のある風景》をめぐって」/東京文化財研究所(会場:東京文化財研究所、2013年2月26日)

#### ◆蔵屋美香

論文 「作品研究 影と遠近法—荒川修作と高松次郎」/『現代の眼』594号

論文 「平成23年度の新収蔵作品(美術作品)について」/『現代の眼』596号

論文 「整理と壁面—所蔵品ギャラリーリニューアルで、建築家と美術館が考えたこと」/『現代の眼』597号

論文 「本館のコレクションと所蔵作品展」/「所蔵作品展における戦争画の展示」/『東京国立近代美術館60年史』

論文 「熊谷守一 裸婦をめぐる実験」/『花美術館』26号(花美術館、2012年6月)

論文 「日本美術と影 十選」/『日本経済新聞』(全国版、2012年9月25日～10月11日)

論文 「MOMATコレクションリニューアルについて」/『美術手帖』967号(美術出版社、2012年6月)

作品解説 「Women's Art 自然と女性—おなじみの主題がもつ意味」/『ウィラール』709号(公益財団法人日本女性学習財団、2012年6月)

作品解説 「Women's Art 自然と女性②—上から目線のそのわけは…」/『ウィラール』710号(公益財団法人日本女性学習財団、2012年7月)

作品解説 「MOMATコレクションリニューアルを振り返る」/『美術手帖』976号(美術出版社、2012年12月)

作品解説 「実技 所蔵作品展を見よう」/小沢剛・塚本由晴著『線の演習 建築学生のための美術入門』(彰国社、2012年12月)

作品解説 「萬鉄五郎」「村山槐多」「関根正二」/『美術手帖』967号(美術出版社、2012年6月)

発表 「国立近代美術館誕生」/東京国立近代美術館60周年記念シンポジウム「近代美術館の誕生—前史から未来へ」(会場:東京国立近代美術館、2012年12月1日)

発表 「『これまでの芸術、これからの芸術』シリーズ プレ・セッション」/四谷アート・ステュディオム(会場:近畿大学国際人文科学研究所東京コミュニティカレッジ 東京アート・ステュディオム、2012年4月22日)

発表 「石川卓磨・宮下さゆり展」トーク/タリオン・ギャラリー(会場:タリオン・ギャラリー、2012年4月28日)

発表 「からだを作る、からだを壊す」/板橋区立美術館(会場:板橋区立美術館、2012年6月9日)

発表 「『ぬぐ絵画—日本のヌード 1880-1945』展について」/明治学院大学博物館実習(会場:明治学院大学、2012年6月22日)

発表 「Theory Round Table あつく塗る—ゴッホと由一と劉生と」/四谷アート・ステュディオム(会場:近畿大学国際人文科学研究所東京コミュニティカレッジ 東京アート・ステュディオム、2012年6月28日)

発表 「TWS-Emerging 188/189/190/191」トーク/トーキョーワンダーサイト(会場:トーキョーワンダーサイト、2012年8月4日)

発表 「進行中!! ヴェネツィア・ビエンナーレ日本館展示に向けての過程公開」/国際交流基金(会場:国際交流基金、2012年11月1日)

発表 「現代美術一きらわれる展示」／「～博物館140年、これからを語る～多様なニーズにこたえる展示をめぐる」国立教育政策研究所社会教育実践研究センター(会場：国立教育政策研究所社会教育実践研究センター、2012年12月7日)

発表 「ナショナル・アート・ヒストリーを作る：東京国立近代美術館の場合」／第8回次世代アジア・キュレーター会議(会場：国際交流基金、2012年12月20日)

発表 「Who is Kishida Ryusei?: A Case Study of a *Yōga* Painter」／Taisho Conference 2013(会場：ライデン大学、2013年1月10日)

発表 「座談会 なぜ岸田劉生だったのか？」／青山目黒(会場：青山目黒、2013年2月9日)

#### ◆小林美香

論文 連載「写真のバックストーリー」／ギャラリーときの忘れものウェブサイト(2012年4月10日～2013年2月25日)

論文 「“Ma” and Photography: Four Emerging Female Artists from Japan」／『Trans Asia Photography Review』ウェブサイト(2012年春)

#### ◆柴原聡子

論文(告知記事) 「60周年記念企画一夏期休館中の催しについて」／『現代の眼』594号

論文 「The Stranger In Marrakech」／『ANOTHER AFRICA』ウェブサイト(2012年5月)

論文 「夏の家」／『10+1 website』ウェブサイト(LIXIL出版、2013年1月)

#### ◆鈴木勝雄

論文 展覧会予告「美術にぶるっ！ ベストセレクション 日本近代美術の100年」／『現代の眼』595号

論文 「集団の夢—50年代を貫く歴史的パトス」／「美術にぶるっ！ ベストセレクション日本近代美術の100年」展 論文集『実験場1950s』

作品解説 「近代美術の眼 長原孝太郎《残雪》」／『読売新聞』(都内版、2012年3月8日)

展覧会カタログ 章解説／「美術にぶるっ！ ベストセレクション 日本近代美術の100年」展

#### ◆都築千重子

論文 「[所蔵作品展特集] 大下藤次郎から中西利雄へ—揺さぶられる水彩画」／『現代の眼』593号

論文 「コレクションの画像の保存と活用をめぐる—デジタル完全移行を見据えての共同研究プロジェクト始動」／『現代の眼』595号

作品解説 「近代美術の眼 大下藤次郎《穂高山の麓》」／『読売新聞』(都内版、2012年5月18日)

作品解説 「近代美術の眼 谷中安規《春の自転車》」／『読売新聞』(都内版、2013年1月11日)

展覧会カタログ 「武田史子」／「第1回PAT in Kyoto 京都版画トリエンナーレ2013」(京都市美術館、2013年2月)

◆鶴見香織

論文 展覧会予告「吉川霊華展 近代にうまれた線の探究者」／『現代の眼』593号

論文 「吉川霊華にまつわることごと：市田儀一郎氏に聞く」／『現代の眼』594号

論文 「吉川霊華展 近代にうまれた線の探究者」／『月刊水墨画』279号（ユークヤン、2012年6月）

論文 「吉川霊華展 究極の線を求めて」／『美術の窓』366号（生活の友社、2012年7月）

作品解説 「近代美術の眼 狩野芳崖《仁王捉鬼》」／『読売新聞』（都内版、2012年11月9日）

展覧会カタログ 「吉川霊華について」、章解説、作品目録、作品解説、年譜、参考文献／「吉川霊華展 近代にうまれた線の探究者」

展覧会カタログ 作品解説／「美術にぶるっ！ ベストセレクション 日本近代美術の100年」展

展覧会カタログ コラム、作品解説、作家解説／「Arte In Giappone 1868-1945」(ローマ国立近代美術館、2013年2月)

◆中林和雄

論文 「山田正亮 life and work 制作ノートを中心に」／『東京国立近代美術館研究紀要』第17号

論文 「本館の企画展」／『東京国立近代美術館60年史』

論文 「60周年記念事業をふりかえって」／『現代の眼』598号

◆中村麗子

論文 「作品研究 川合玉堂《小松内府図》について」／『現代の眼』598号

作品解説「徳岡神泉」「小林古径」／『美術手帖』967号（美術出版社、2012年6月）

◆保坂健二郎

論文 「近代美術館における展示と建築」「建築展の変遷とその問題点」「『オルタナティヴ・スペース』としてのギャラリー4」／『東京国立近代美術館60年史』

論文 展覧会予告「フランシス・ベーコン」／『現代の眼』597号

論文 連載「美術」／『すばる』（集英社、2012年4月～2013年3月）

論文 連載「視線」／『朝日新聞』（全国版、2012年4月22日、6月3日、7月8日、8月12日、9月16日、10月21日、12月2日、2013年1月13日、2月17日、3月24日）

論文 「The Possibilities of Japanese Art Brut」／『Art Brut from Japan』（Het Dolhuys、2012年4月）

論文 「勇敢と格好悪さのはざままで フロネーシスを持つデザイナーとしての中島英樹」／『DAIWA PRESS VIEWING ROOM 13 HIDEKI NAKAJIMA』（Daiwa Press、2012年5月）

論文 「アートインスパイアデザイン」／『倉俣史朗読本』（エクスナレッジ、2012年7月）

論文 「なぜスーパー・ワールド・オン・ペーパーなのか」／『スーパー・ワールド・オン・ペーパー 古久保憲満と松本寛庸』（ボーダレス・アートミュー

ジウムNOMA、2012年8月)

論文 「時評 建築(展)と美術館のこれからの“感じ”」/『凶区』(BOOK PEAK、2012年9月)

論文 「建築家とキュレーターの新しい関係」/『山下保博×アトリエ・天工人』展覧会レポート』(TOTOギャラリー・間ウェブサイト、2012年10月)

論文 「アール・ブリュットとはなにか」/『手をつなぐ』(全日本手をつなぐ育成会、2012年10月)

論文 「なぜヴァレリオ・オルジャティは「建築」に立ち向かえるのか? : カール・バルトの神学を手掛かりに」/『a+u』(新建築社、2012年12月)

論文 「A propos des cartes de Robert Coutelas」(翻訳:岸真理子・モリア)/『Les monde de Robert Coutelas 1930-1985 : La collection Jeanne Matossian』(Musée des beaux-arts de Chartres、2012年12月)

論文 「東京ブロック 再生・ボーダレス・初」/『ZENBI』vol.3 (全国美術館会議、2013年1月)

論文 「ポコラートと日本のアート」/『アール・ブリュット? アウトサイダー・アート? ポコラート! 福祉×表現×美術×魂』(3331 Arts Chiyoda、2013年1月)

論文 連載「月評」/『新建築』(新建築社、2013年1月、3月)

論文 「戦略家としてのフランシス・ベーコン」、解説、鼎談/『美術手帖』980号(美術出版社、2013年3月)

作品解説 「近代美術の眼 恩地孝四郎『あるヴァイオリニストの印象(諏訪根自子像)』」/『読売新聞』(都内版、2012年6月15日)

展覧会カタログ 「フランシス・ベーコンについての断章、いくつか」、章解説、作品解説、年譜、アンソロジー(編集・翻訳)/「フランシス・ベーコン展」

発表 聞き手「アーティスト・トーク」/「絵画、それを愛と呼ぶことにしよう」展(会場: gallery α M、2012年4月14日、5月26日、6月30日、8月18日、9月21日、10月27日、12月1日、2013年1月20日、2月13日)

発表 公開鼎談「いま、絵画を語るために」/「絵画、それを愛と呼ぶことにしよう」展(会場: gallery α M 2012年6月12日)

発表 公開鼎談「徹底討論 絵画は本当に愛なのか」/「絵画、それを愛と呼ぶことにしよう」展(会場: gallery α M、2012年7月25日)

発表 公開鼎談「クロージング・トーク 『エモーションナル&エンピリカル・ドローイング』」/「ドローイング・レッスンズ」展(会場: 京都造形芸術大学ギャラリー・オーヴ、2012年10月19日)

発表 公開対談「映画『DUBHOUSE: 物質試行52』について」/「特集上映 七里圭」(会場: 新宿K's cinema、2012年11月12日)

発表 公開鼎談「なにが人を魅了するのか アールブリュット作品のなぞ」 「第12回全国障害者芸術・文化祭さが大会」(会場: 佐賀市文化会館、2012年11月23日)

発表 「日本におけるアウトサイダー・アート」/NPO法人アーツイニシアティブ東京(会場: AIT代官山、2012年12月10日)

発表 公開対談「日本のアール・ブリュットについて語ろう」/「日本のアール・ブリュットについて語ろう 私たちが考えるこれからのアート」展(会場: みずのき美術館、2012年12月22日)

発表 「日本のアール・ブリュットの現在とこれから」/薬工ミュージアム(会場: アートゾーン薬工倉庫、2012年12月23日)

発表 公開鼎談「ポコラートで福祉と美術を考える」／「ポコラート全国公募展 vol.3」(会場：アーツ千代田3331、2013年1月14日)

発表 公開鼎談「絵画TV」／「絵画、それを愛と呼ぶことにしよう」展(会場：gallery α M、2013年1月27日)

発表 公開鼎談「クロージング・トーク」／「絵画、それを愛と呼ぶことにしよう」展(会場：gallery α M、2013年2月2日)

発表 モデレーター「シンポジウム アール・ブリュットの魅力とネットワーク」／「アメニティーネットワークフォーラム17」(会場：大津プリンスホテルコンベンションホール淡海、2013年2月10日)

発表 「フランス・ベーコンナイト ベーコンを深く理解するための講座」／6次元(会場：6次元、2013年3月9日)

発表 公開鼎談「今、「アート」ではないアートが熱い!？」／アートフェア東京(会場：東京国際フォーラム、2013年3月13日)

発表 特別講義「失敗から考えるアート」／「ANTE TUMOR」展(会場：アーツ千代田3331、2013年3月26日)

#### ◆細谷美宇

論文 「MOMATコレクション こどもセルフガイド」／『教育美術』(教育美術振興会、2012年11月)

論文 「国立美術館 アートカード・セット」／『教育美術』(教育美術振興会、2012年11月)

#### ◆梶田倫広

論文 「六〇周年記念特別展『美術にぶるっ! ベストセレクション 日本近代美術の100年』によせて」／『現代の眼』596号

論文 「装置としての作品—高松次郎の《点》／《紐》シリーズ再考」／『Jiro Takamatsu Critical Archive』(ユミコチバアソシエイツ、2012年6月)

論文 「政治の絵画から絵画の政治へ—中村宏の場合」／「美術にぶるっ! ベストセレクション 日本近代美術の100年」展 論文集『実験場1950s』

論文 「イラストレーションならざる絵画とは?」、解説、鼎談(特集フランス・ベーコン)／『美術手帖』980号(美術出版社、2013年3月)

作品解説 「近代美術の眼 石井茂雄《戒厳状態》」／『読売新聞』(都内版、2012年12月14日)

作品解説 「近代美術の眼 瑛九《青の中の丸》」／『読売新聞』(都内版、2013年2月8日)

展覧会カタログ 「うわさのベーコン—日本におけるフランス・ベーコン受容の歴史のためのノート」、作品解説／「フランス・ベーコン展」

#### ◆増田玲

論文 展覧会予告「写真の現在4 そのときの光、そのさきの風」展／『現代の眼』593号

論文 「平成23年度の新収蔵作品(美術作品)について」／『現代の眼』596号

論文 「本館の写真コレクション」／『東京国立近代美術館60年史』

論文 「Tōhokuについて」／Hans-Christian Schink 『Tōhoku』(Hatje Cantz、2013年3月)

作品解説 「近代美術の眼 伊藤義彦《imagery 72 8500007》」／『読売新聞』

(都内版、2012年7月13日)

作品解説 「近代美術の眼 植田正治《パパとママと子供たち》」/『読売新聞』(都内版、2012年10月12日)

展覧会カタログ 「世界に出会う持続的な営為」、「インタビュー」/「写真の現在4 そのときの光、そのさきの風」展

展覧会カタログ 「道を横から撮る—北井一夫の写真について」/「北井一夫いつか見た風景」展(東京都写真美術館、2012年11月)

展覧会カタログ 「発見され続ける植物写真群—カール・ブロースフェルトの写真について」/「カール・ブロースフェルト展」(Fuji Xerox Art Space、2013年1月)

#### ◆松本透

論文 「東京国立近代美術館の60年」/「カタログの学術性—『マチス展』のことなど」/『東京国立近代美術館60年史』

論文 「東京国立近代美術館60周年記念シンポジウム 近代美術館の誕生—前史から未来へ」/『現代の眼』598号

論文 「独立行政法人国立美術館による文化財レスキュー活動」/『東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会 平成23年度活動報告書』(東北太平洋沖地震被災文化財等救援委員会事務局、2012年10月)

論文 「物質と空間—鈴木久雄と多和圭三の彫刻」/『武蔵野美術大学共同研究 日本現代彫刻における素材・技法の制作的・理論的研究』(武蔵野美術大学共通彫塑研究室、2013年3月)

展覧会カタログ 「時代はめぐる—東京国立近代美術館の60年」/「美術にぶるっ！ ベストセレクション 日本近代美術の100年」

展覧会カタログ 「日本の同時代美術 1970年代以後—その歴史性について」、作家解説(村岡三郎、河口龍夫、伊藤隆介)/「Re: Quest—1970年代以降の日本現代美術」展(国際交流基金、2013年2月)

展覧会カタログ 「審査講評」/「損保ジャパン美術賞展FACE 2013」展(損保ジャパン東郷青児美術館、2013年2月)

発表 シンポジウム「彫刻の領域 素材とわざ」/中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館(会場：中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館ステーションギャラリー、2012年6月3日)

発表 「Growing Communication in Asian Art Museums in the New Century」/Asian Art Museum Directors' Forum 2012 (会場：Bangladeshu Shilpakala Academy、2012年12月19日)

発表 「Re:Quest — Japanese Contemporary Art since the 1970s」(Museum of Art, Seoul National University、2013年3月6日)

#### ◆水谷長志

論文 「本館の情報資料事業」/『東京国立近代美術館60年史』

論文 「二冊の六〇周年記念刊行物—『60年史』と『美術家たちの証言—東京国立近代美術館ニュース『現代の眼』選集』について」/『現代の眼』597号

論文 「メディア連携を企図する館史としての『東京国立近代美術館60年史』—「美術館の歴史を一冊の参考図書とする」試み再論」/『アート・ドキュメンテーション通信』96号(アート・ドキュメンテーション学会、2013年1月)

論文 「Art Libraries and art documentation in Japan, 1986-2012: progress in networking in museums, libraries and archives and the ALC: Art Libraries' Consortium」/『Art

Libraries Journal』vol.38, no.2 (ARLIS/UK & Ireland、2013年3月)

論文 「話題提供 アート・ミュージアムからの課題の提起」／『地域に生きるミュージアム』(現代企画室、2013年3月)

編著 『美術家たちの証言—東京国立近代美術館ニュース『現代の眼』選集』(美術出版社、2012年10月)

編著 『東京国立近代美術館60年史』

#### ◆三輪健仁

論文 「60周年記念企画—夏期休館中の催しについて」／『現代の眼』594号

論文 「「ビデオを待ちながら：映像、60年代から今日へ」展について」／『東京国立近代美術館60年史』

論文 書評『『パウル・クレー 造形の宇宙』(著 前田富士男)』／『美術の窓』352号(生活の友社、2013年1月)

論文 「神村恵」(「この劇団がすごい! 2013」)／『ユリイカ』622号(青土社、2013年1月)

発表 「『14の夕べ』について」／東京藝術大学映像研究科主催「現代芸術論」(会場：東京藝術大学、2012年11月28日)

#### ◆渡邊美喜

論文 「画家とアーカイブズの関係についての覚え書き パウル・クレーを事例として」／『GCAS Report』Vol.2 (学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻、2013年2月)

翻訳 キム・エバーハード、ステイーブ・ステファノプロス「第16章 図面、写真、モノ資料」／オーストラリア・アーキビスト協会『キーピング・アーカイブズ』(勉誠出版ウェブサイト連載第17回～第24回、2012年7月～10月)

## 2 工芸館

#### ◆今井陽子

論文 京都の染織／美しいキモノ(ハースト婦人画報社、2012年8月)

論文 工芸館の教育普及事業／『東京国立近代美術館60年史』

論文 展覧会予告「所蔵作品展 こども工芸館/おとな工芸館 植物図鑑」／『現代の眼』594号

作品解説 / L'eleganza Della Memoria The Elegance of Memory (sillabe s.r.l、2012年4月)

セルフガイド おとな工芸館「植物図鑑」／植物図鑑展(一般対象)

セルフガイド こども工芸館「植物図鑑」／植物図鑑展(児童対象)

#### ◆唐澤昌宏

論文 「平成23年度の新収蔵作品(工芸作品)について」／『現代の眼』594号

論文 「工芸館の企画展」／『東京国立近代美術館60年史』

論文 展覧会記事／『陶説』(日本陶磁協会、2012年4月～2013年3月)

論文 講演録「Kogeiとクラフト その1」／『Creft Design』vol.10 (日本デザインクラフト協会、2012年8月)

論文 講演録「Kogeiとクラフト その2」／『Creft Design』vol.11 (日本デザイ



ンクラフト協会、2012年12月)

展覧会カタログ 「茶事にまつわる“うつわ”—陶を中心に—「茶碗」「茶器」「水指」「花器」「釜・香合」「見立て」／『茶事にまつわる“うつわ”—陶を中心に—』展リーフレット(益子陶芸美術館、2012年6月)

展覧会カタログ 「第52回東日本伝統工芸展 鑑査・審査講評」／『第52回東日本伝統工芸展』カタログ(日本工芸会 東日本支部、2012年4月)

展覧会カタログ 「酒井博司の「志野」—荒川豊藏からの系譜をたどって」／『酒井博司展』カタログ(多治見市文化工房ギャラリーヴォイス、2012年10月)

展覧会カタログ 「「陶でつづる 滝口和男の徒然草」と『作品集』の発行に寄せて」／『陶でつづる 滝口和男の徒然草』展カタログ(ギャラリー栄光舎、2012年12月)

展覧会カタログ 「審査講評」／『第52回日本クラフト展』カタログ(日本クラフトデザイン協会、2012年12月)

展覧会カタログ 「新たな美を目指す北岡省三の「彫漆」」／『北岡省三漆芸展』カタログ(三越伊勢丹、2013年2月)

作品解説 Miyagawa Kozan I, Seifu Yohei III, Kinkozan Sobei VII, Itaya Hazan, Kiyomizu Rokuwa, Kitaoji Rosanjin, Arakawa Toyozo, Miwa Jusetsu, Suzuki Osamu, Kuriki Tatsusuke / L'eleganza Della Memoria The Elegance of Memory ( sillabe s.r.l., 2012年4月)

発表 「ゲッリーノ・トラモンティの創作活動について」／「イタリア・ファエンツァが育んだ色の魔術師—ゲッリーノ・トラモンティ展」(会場:西宮市大谷記念美術館、2012年4月7日)

発表 「ゲッリーノ・トラモンティの創作活動について」／「イタリア・ファエンツァが育んだ色の魔術師—ゲッリーノ・トラモンティ展」(会場:瀬戸市美術館、2012年6月16日)

発表 対談「現代と志野」／「酒井博司展」(会場:多治見市文化工房ギャラリーヴォイス、2012年10月7日)

発表 「日根野作三の仕事」／「愛知県陶磁器試験場設立70周年記念 日根野作三と陶磁器試験場のモダンデザイン展」(会場:高浜市やきもの里 かわら美術館、2013年1月14日)

#### ◆木田拓也

論文 『越境する日本人——工芸家が夢みたアジア1910s - 1945』展に寄せて／『陶説』第711号、2012年6月

論文 『无型』の誕生:新興工芸運動の旗手たち(1)／『叢書・近代日本のデザイン44』ゆまに書房、2012年7月

論文 『无型』の誕生:新興工芸運動の旗手たち(2)／『叢書・近代日本のデザイン45』ゆまに書房、2012年7月

論文 実在工芸美術会:『用即美』／『叢書・近代日本のデザイン46』ゆまに書房、2012年7月

論文 『工人社』のあゆみ／『叢書・近代日本のデザイン46』ゆまに書房、2012年7月

論文 Japanese Crafts and Cultural Exchange with the USA in the 1950s: Soft Power and John D. Rockefeller III during the Cold War / *Journal of Design History*, Vol. 25, No. 4, October 2012, Oxford University Press

論文 工芸館のデザインコレクション／『東京国立近代美術館60年史』(東京国立近代美術館、2012年12月)

論文 アメリカ西海岸の明治工芸コレクション調査報告／『明治期に海外流出した近代工芸作品の調査』（研究成果報告書、東京国立近代美術館、2013年3月）

論文 ミュージアム・オブ・アーツ・アンド・デザイン1956-2008:工芸／CRAFTの行方／『東京国立近代美術館研究紀要』第17号（東京国立近代美術館、2013年3月）

論文 大河内正敏と奥田誠一 陶磁器研究会／彩壺会／東洋陶磁研究所——大正期を中心に—— 『東洋陶磁』第42号、東洋陶磁学会、2013年3月

作品解説 / L'eleganza Della Memoria The Elegance of Memory (sillabe s.r.l.、2012年4月)

展覧会カタログ 工芸家が夢みたアジア:工芸の「アジア主義」／『越境する日本人:工芸家が夢みたアジア1910s-1945』（東京国立近代美術館、2012年4月）

展覧会カタログ ポーラ美術館の近代陶芸コレクション:伝統の技と美／『コレクター鈴木常司:美へのまなざし ポーラ美術館開館10周年記念』ポーラ美術館、2012年7月

展覧会カタログ 東京オリンピック1964 そのデザインワークにおける「日本的なもの」／『東京オリンピック1964 デザインプロジェクト』（東京国立近代美術館、2013年2月）

発表 大陸に渡った工芸家:近代日本の工芸家にとっての『アジア的なもの』／『国際シンポジウム オリエンタル・モダニティ 東アジアのデザイン史1920-1990 (Oriental Modernity: East Asian Design History 1920-1990)』（会場:東京国立近代美術館、2012年7月14日）

発表 “Japanese-ness” in the Design Works for the Tokyo Olympics: Design Project 1964／AIGA design educators conference（会場:University of Hawaii at Manoa, 15 December 2012）

発表 東京オリンピック1964 デザインプロジェクト／デザイン史学研究会(会場:埼玉大学、2013年3月9日)

#### ◆北村仁美

論文 松田権六「優品之調査」／『東京国立近代美術館研究紀要』第17号

論文 「寿ぎ」のうつわ展解題／『現代の眼』598号

論文 工芸館の図書収集及び公開／『東京国立近代美術館60年史』

作品解説 Mori Masahiro, Komatsu Makoto, Kuroda Taizo, Fukami Sueharu, Raku Kichizaemon XV, Nakashima Harumi, Yagi Akira, Tomita Kohichi, Akatsuka Jitoku, Takano Shozan, Matsuda Gonroku, Fujita Kyohei, Ishida Wataru／L'eleganza Della Memoria The Elegance of Memory (sillabe s.r.l.、2012年4月)

発表 工芸館所蔵作品展 寿ぎの「うつわ」—松田権六《蒔絵竹林文箱》(1965年)を中心に／所蔵作品展「寿ぎの「うつわ」-工芸館の漆工コレクションより」展講演会(会場:東京国立近代美術館講堂、2013年1月12日)

#### ◆齊藤佳代

論文 「鑑賞行為の媒介—セルフガイドの考察」／『現代の眼』597号

論文 「森口華弘の華 着物に咲くデザイン」／『現代の眼』598号

展覧会カタログ 作家解説、作家略歴／「現代の座標—工芸をめぐる11の思考—」展

セルフガイド おとな工芸館「植物図鑑」／植物図鑑展(一般対象)

セルフガイド こども工芸館「植物図鑑」／植物図鑑展(児童対象)

解説、問題作成、コラム／『美術検定2級練習問題2011』

解説、問題作成、コラム／『美術検定3級・4級練習問題2011』

◆内藤裕子

論文 展覧会予告「所蔵作品展 花咲く工芸」展／『現代の眼』598号

展覧会カタログ 「満州国宮殿の室内装飾」「吉田初三郎の鳥瞰図」／「越境する日本人：工芸家が夢見たアジア 1910s-1945」展

作品解説 Kimura Yoshiro, Morino Hiroaki, Nakamura Kimpei, Suzuki Osamu, Yagi Kazuo, Yanagihara Mutsuo / L'eleganza Della Memoria The Elegance of Memory (syllables.r.l., 2012年4月)

◆諸山正則

論文 展覧会予告「現代の座標—工芸をめぐる11の思考—」／『現代の眼』595号

論文 「Japanese Art Crafts—From Modern to Contemporary」／L'eleganza Della Memoria The Elegance of Memory (sillabe s.r.l., 2012年4月)

論文 「工芸館のコレクションと所蔵作品展」／『東京国立近代美術館60年史』

論文 「フィレンツェ「近現代工芸の精華」展」／『月刊文化財』590号（2012年11月）

論文 「バーナード・リーチと日本 山陰・山陽におけるその足跡」／『碧い風』77号（中国電力株式会社、2013年2月）

作品解説 / L'eleganza Della Memoria The Elegance of Memory (sillabe s.r.l., 2012年4月)

展覧会カタログ 「バーナード・リーチと日本—個人作家の使命—」／「バーナード・リーチ」展（朝日新聞社、2012年8月）

展覧会カタログ 現代工芸を担う11人／「現代の座標—工芸をめぐる11の思考—」展